ADSL と ISDN(ピンポン伝送方式)の混在時における性能維持

ADSL システムは、既設の電話用メタリックケーブルを用い、下り方向に数 Mbps、上り方向に数 100Kbps～数 Mbps の速度で伝送可能なシステムです。TU-T G.992.1/G.992.2AnnexC を採用し、ISDN のピンポン伝送方式からの雑音に対して性能維持を図りました。

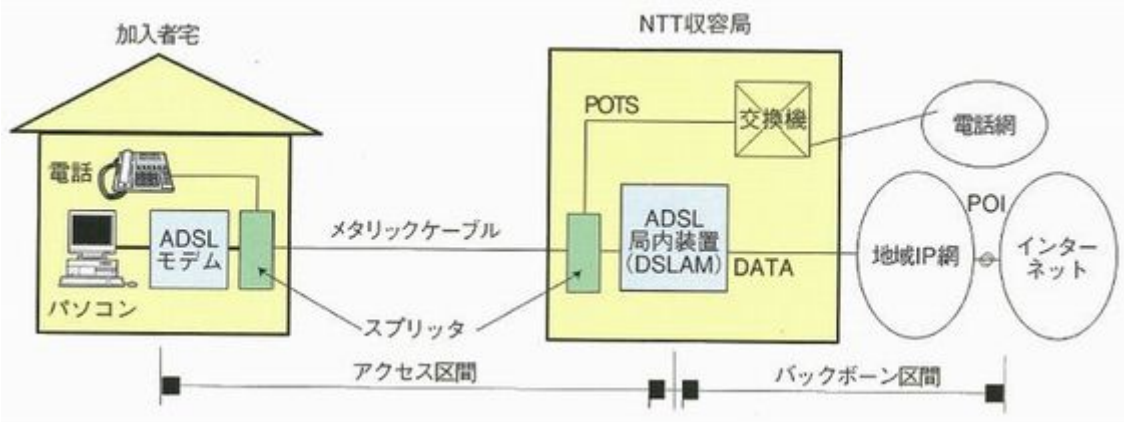

図　ADSL と ISDN(ピンポン伝送方式)の混在時における性能維持

このサイトから発信される記事・写真・プログラム等情報の無断転載を禁じます。著作権はＮＴＴアクセスサービスシステム研究所に帰属します。
Copyright©2012 NTT Access Network service systems Laboratories. No reproduction or republication without written permission.